

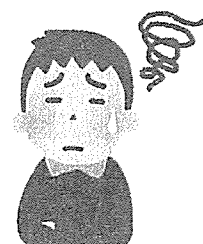
お出かけリサイクルセンター

出張ごみ減らし隊



どんな処理をしたらいいのか
方法が分からない・・・

平日は忙しくて
資源ごみが出せない・・・



資源ごみの回収、ごみの相談を行います。

- ・資源ごみの回収（ペットボトル、ビン、家電小物類、乾電池・蛍光管、金物）

※資源ごみの詳細及び出し方は、飛騨市保健衛生カレンダーをご覧ください。

※資源ごみ以外のものは取り扱っていませんので持ち込みはご遠慮ください。

※回収対象となるのは、一般家庭から排出された物に限ります。

- ・ごみ相談所を設置（ごみについて、どのような相談も受け付けます。）

開催日時

11月8日（日）

13：00～15：00

開催場所

飛騨市役所 西庁舎入口横

ペットボトル	ビン			家電小物類	乾電池・蛍光管類	金物
	透明のビン	茶色のビン	その他のビン			
 <p>PET</p> <p>(出し方のルール)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●水ですすぎ、乾かし、ラベル、キャップを取る。(ラベル、キャップは「プラ容器」へ)  <p>●水ですすぎ、乾かし、ラベル、キャップを取る。(ラベル、キャップは「プラ容器」へ)</p>	 <p>(出し方のルール)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●透明のビン、茶色のビンその他のビンに分けて出してください。 ●水ですすぎ、乾かす。 ●異物を入れない。(ラベコなど) ●キャップもふた、ラベルは取る。 ●紙ラベルは取らなくても大丈夫です。 ●※コエ油、ラー油、化粧品等のビンもすすいで「ビン」へ 	<p>注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①サリガラスビンの急の昇り方などは、ビン底で判断。 ②割れたビンでもOK。ただし、コブチナからこぼれるものは「埋立」へ。 ③OK ④逆さまのガラスビン部分は「プラ容器」へ ⑤コップ、花瓶は「埋立」へ ⑥キャップ、フタ、ラベルなどは、できるだけ分別してください。 	 <p>(出し方のルール)</p> <p>分解禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●分解したものは、収集しません。 ●感油は取り出す ●コブチナに入る難化製品 <p>(出せるものの例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電圧、電池で動くもの ・腕時計、掛け時計、オーソトースター、ラジオ、ドライヤー、電気ホット など ・電圧アダプター ・電子体温計 ・コード類 ・パソコン(ディスプレイははく) ・タワレット ・携帯電話 ・スタートボタン ・電気毛布 など ・ドライヤー 	 <p>(出し方のルール)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ボタン電池は1つずつ、両面にテープを貼って出してください。 ●割れた蛍光管は袋に入れてしぼって出してください。 ●蛍光管で120cmより長い物はリサイクルセンターへ直接投入してください。 <p>(出せるものの例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボタン電池、乾電池 ・充電式電池 ・水(イリ)リフター ・直管型蛍光管 (120cm以下) ・丸型蛍光管 ・電球型蛍光管 ・白熱電球・LED電球 ・水銀体温計 	 <p>(出し方のルール)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●なるべく可燃部分と分離する ●可燃部分は「可燃」へ ●金属が付いているが、分離が困難な物はそのまま「金物」へ <p>(出せるものの例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・傘(ビークリ(ラリルは×) (持ち手やビークル部分はそのまま良い)) ・鍋焼きうどんの器 ・カン、ビンのふた、キャップ ・スプーンの缶 ・カセットコンロのガス缶(缶を離す、中身を完全に空にする) ・一升ビンの口の巻紙(アルミ製) ・スチルスボトル ・ラジセル ・まほうビン など 	